

一般社団法人複合リスク学際研究・協働ネットワーク

令和6（2024）年度社員総会議事録

- 1 日 時 令和6（2024）年4月23日（火）16時00分～18時00分
- 2 場 所 オンライン開催
- 3 出席者 谷口、壽楽、小杉、土屋（欠席：菅原理事）

- 4 議長および議事録署名人について
 - ・谷口代表理事が議長として議事進行を行った。
 - ・土屋が議事録を作成した。

5 審議事項

- ① 令和5年度事業活動報告
- ② 令和5年度収支決算報告
- ③ 令和6年度事業活動計画
- ④ 令和6年度からの理事および監事の選任について

- ① ～③項について土屋事務局長が審議事項を説明、審議の結果、議案書のとおり出席者全員賛成で可決された。また、④令和6年度からの理事および監事は、引き続き、現行理事および監事が担うこととし、承認された。

6. 主な質疑応答・意見交換の内容

令和6年度は東海村より受託してきた「地域社会と原子力に関する社会科学研究支援事業」が事業開始から10年の節目としての情報発信事業となることから、令和7年度以降の事業活動について議論を行った。事務局から“開かれた研究発表の場”の提供を行う旨の提案を行ったところ、参加のインセンティブが弱いのではないかと意見が出され、地域社会と原子力の問題に関心をもつ大学生や大学院生、ポスドクなどが議論する研修会が提案された。東海村に参集するための旅費等の負担軽減も検討する必要があるため、今後詳細を詰めていくことになった。さらに、活動の継続を考慮し、会員の拡大に努めることになった。

令和6年5月17日

代表理事（議長） 谷口 武俊



理事 壽楽 浩太



理事 土屋 智子

